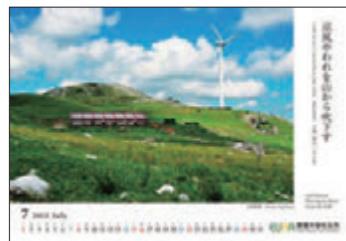


cool breeze  
blowing me down  
from the hill



愛媛大学校友会 子規俳句カレンダー 2012年7月

四国カルストの東部に位置する五段高原  
天気が良ければ石鎚山や太平洋が見渡せる。



涼風やわれを山から吹下す

子規(明治二十六年)

五段高原

EUAA 愛媛大学校友会  
Ehime University Alumni Association

# 校友会報

No.09 2023.11発行

EUAA 愛媛大学校友会  
Ehime University Alumni Association

発行者  
愛媛大学校友会事務局  
編集者  
愛媛大学校友会編集委員会

事務局所在地 〒790-8577 松本市文京町3番 校友会館2階  
Tel:089-927-8610 / Fax:089-927-8609  
印刷 セキ株式会社

発行:愛媛大学校友会事務局 | 〒790-8577 松本市文京町3番 校友会館2階  
Tel:089-927-8610 / Fax:089-927-8609

E-mail:office@koyu.ehime-u.jp  
webサイト:https://www.koyu.ehime-u.jp/

# 愛媛大学校友会は、2024年3月で設立20周年を迎えます。

## 校友会設立20周年記念パーティーを開催しました。

令和5年7月14日(金) 17:30~

ANAクラウンプラザホテル松山 ダイヤモンドボールルームにて

高橋校友会長、仁科愛媛大学長をはじめ校友会理事や愛媛県内の退職教職員、現職の愛媛大学の校友会員が加わって、校友会設立20周年記念パーティーを91人が参加して開催しました。

高橋校友会長と仁科愛媛大学長からの挨拶に続き、柿木副会長による乾杯のご発声で開宴しました。校友会主催の懇親会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で4年ぶりの開催だったことや、校友会設立20周年という記念のパーティーということもあり、開宴直後から久しぶりの旧友との再会に会話も一段と弾みました。宴の後半には福引抽選会で盛り上がり、最後は参加者全員で愛媛大学学歌の大合唱、伊藤副会長の三本締めでお開きとなりました。



今年度は理事会の開催年であり、会場等の都合から役員と大学関係者での開催とさせていただきました。

次回の定期総会・懇親会では多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。



### 愛媛大校友会会長あいさつ

(愛媛大校友会設立20周年記念パーティーにて)

皆さんこんばんは!

校友会設立20周年記念パーティーの開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

心配されていた新型コロナ感染症の5類への移行後、日常に戻り、こうして多くの皆様にご参集いただき、皆様と一緒に20周年を祝うことができますことを、心から嬉しく思います。

振り返れば、今から19年前の平成16年4月、愛媛大学は国立大学法人として生まれ変わり、大学は自主的な目標と計画を立て、第三者機関による評価を受け、そして大学の交付金に反映される仕組みとなりました。

この法人化を契機に、愛媛大学の教育、研究活動を支援すると共に、会員相互の親睦を図り、併せて地域社会への貢献を推進するための組織として、同窓生をはじめ退職教職員、教職員、学生及びその父母の皆様で構成する「愛媛大校友会」を平成16年3月20日に設立いたしました。

校友会設立にご尽力いただきました、鮎川恭三元愛媛大学長、小松正幸元愛媛大学長に敬意を表すると共に、森本惇初代校友会長をはじめ、役員の皆様、会員の皆様のご支援、ご協力にあらためて感謝を申し上げます。

校友会設置後、会員数は約4万人増加し、その後、校友会の目的を達するため、様々な事業を行ってまいりました。

校友会が今まで行った事業として、○学生の教育支援 ○課外活動団体の資金援助 ○就職活動の支援 ○海外留学の旅費支援 ○外国人留学生の奨学金支援 ○国家試験対策の支援 ○学生用図書の購入 ○新入生・卒業生への記念品贈呈 などの学生支援事業があります。

また、愛媛大学との共催によるホームカミングデイを開催すると共に、校友会館建設、城北キャンパス駐輪場整備、農学部玄関前改修、山越運動場外周フェンス改修、野球場バックネット補修といった、教育環境整備事業への支援も行ってきました。

さらに、新型コロナ感染拡大の際、愛媛大学は「緊急支援給付金」制度を設けて、生活困窮学生に対し、1人あたり3万円(令和2年度)と5万円(令和3年度)の現金支給を行いましたが、校友会もこの給付金の一部を支援させていただきました。これからも、その時代に求められる、必要な支援を大学サイドと連携して進めてまいる所存です。

会員交流事業につきましては、ここ数年来、コロナ禍で本来の活動ができませんでしたが、今年の11月11日のホームカミングデイの開催をはじめ、国内3支部、海外6支部においても、総会、講演会、交流会といったそれぞれの支部活動を通じた会員間の親交が促進されると思います。

さて、現在の母校愛媛大学は、文系から理系まで、7つの学部と、大学院として6つの研究科、2つの学環を擁し、1万人近く学生が学ぶ四国最大の総合大学です。教育、研究はもとより、地域貢献においても、日本経済新聞社が全国761の国公私立大学を対象に行なった「大学の地域貢献度の調査」で、愛媛大学は総合ランキングで5位となるなど、仁科科学長をはじめとする先生方、大学関係者の皆さんのご努力で確固たるブランドを築いております。

校友会としても、愛媛大学のさらなる発展に応えるために、愛媛大学と連携しながら事業を推進すると共に、校友会会員のネットワーク化をさらに進め、本会組織の充実・会員サービスの向上等を図ってまいる所存です。そのためには、各学部同窓会とのさらなる連携を検討していく必要があると考えています。会員の皆様におかれましては、校友会活動へのご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、母校愛媛大学の益々の発展と校友会会員の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、私のご挨拶とさせていただきます。本日は、ありがとうございます。

## CONTENTS

愛媛大校友会20年のあゆみ	04
大学の式典・行事	08
大学院 地域レジリエンス学環 開設	09
就職支援事業	09
課外活動支援事業	10
ホームカミングデイ	11
サークル紹介	12
学部同窓会からのお知らせ	14
令和5年度校友会理事会開催	16
事業報告及び収支決算	16
支部だより	17
子規俳句カレンダー	18
WEB登録のご案内	19

# 愛媛大校友会20年のあゆみ

2004(平成16)年3月20日愛媛大校友会 設立

2004

(平成16)年度

- 3月20日 設立総会 開催  
森本惇氏 校友会長に就任  
(~2016年7月)
- 9月 校友会事務局 設置  
ホームページ 開設



2005

(平成17)年度

- 全学支援事業(図書寄贈) 開始



2006

(平成18)年度

- スーパーイエンス特別コース支援事業 開始
- 就職支援バス(東京・大阪コース) 支援事業 開始
- 子規カレンダー作成事業 開始
- 7月 第2回定期総会 開催
- 9月 ベトナム支部 設立
- 11月 中国支部 設立



2007

(平成19)年度

- 4月 ネパール支部 設立
- 7月 首都圏支部 設立
- 課外活動支援事業 開始
- 10月 学生団体援助金交付式
- 11月 マレーシア支部 設立



2008

(平成20)年度

- 10月 就職支援バス(大阪コース)  
懇親会 開催



2009

(平成21)年度

- 英語プロフェッショナル養成コース支援事業 開始
- 5月 全員集合in東京 開始
- 7月 第3回定期総会 開催
- 11月11日 愛媛大学 開学60周年記念式典 開催



2010

(平成22)年度

- 校友会館 新築
- 愛媛大学ミュージアム設置に伴う支援事業 開始
- NPO法人愛媛大校友会人材活用センター 設立
- 講演会・演奏会 開始(~2022年)



2011

(平成23)年度

- 国家試験資格取得支援 開始
- 10月 校友会ホームページリニューアル
- ウェブ会員登録 開始



2012

(平成24)年度

- 校友会パンフレット リニューアル(卒業生・入学生に配付)
- 校友会ペーパーバッグ 作成
- 就職支援バス(広島コース) 運行開始
- 広報用のぼり、卓上ミニのぼり 作成



2013

(平成25)年度

- 学修ポートフォリオファイル 作成  
(新入生に配付開始)
- 7月 第4回定期総会 開催
- 10周年記念パーティー 開催
- 12月 インドネシア支部 設立



**2014**

(平成26)年度

- 卒業生インタビュー「先輩学」開始
- 12月 バングラデシュ支部 設立



**2015**

(平成27)年度

- 校友会インフォメーションの改訂



**2016**

(平成28)年度

- 7月 第5回定時総会 開催
- 高橋祐二氏 校友会長に就任(～現在)
- 地域定着促進特別奨学金 開始(～2021年)
- 城北キャンパス 東側駐輪場 整備



**2017**

(平成29)年度

- 留学のための渡航費支援の拡大
- 11月 帰国留学生を迎えて
- 「グローバルホームカミングデイ」開催
- 農学部駐輪場整備・正面玄関舗装改修 支援



**2018**

(平成30)年度

- 9月 中国支部 設立
- 山越運動場
- ・外周フェンス改修
- ・野球場バックネット補修
- 共通講義棟改修 支援



**2019**

(平成31・令和元) 年度

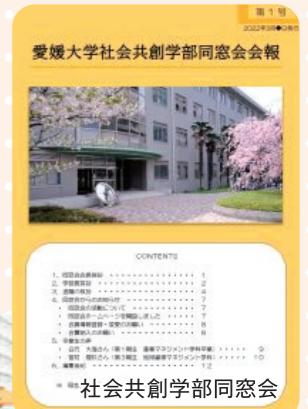
- 7月 第6回定時総会 開催
- 11月11日 愛媛大学開学70周年記念式典・第10回ホームカミングデイ合同開催



**2020**

(令和2)年度

- 4月 社会共創学部同窓会 校友会に加入
- コロナ禍のため書面審議で理事会 開催
- 生活困窮学生緊急支援金に寄附
- 工学部「e-スクエア」整備 支援



**2021**

(令和3)年度

- コロナ禍のため書面審議で理事会 開催
- 1月 NPO法人愛媛大学校友会 人材活用センター 解散



**2022**

(令和4)年度

- 7月 第7回定時総会 開催
- 生活困窮学生緊急支援金に寄附
- 英語版 校友会インフォメーション作成



**2023**

(令和5)年度

- 7月 首都圏支部定時総会・合同懇親会 開催
- 7月 理事会・校友会設立20周年記念パーティー 開催
- 準正課教育支援事業 開始



**2024**

(令和6)年度

- 3月20日 愛媛大学校友会 設立20周年

## 大学の式典・行事……

入学生・卒業生に記念品を贈呈しました。

令和4年度 学位記授与式(令和5年3月24日(金)愛媛県県民文化会館)が開催されました。



令和5年3月24日(金)、愛媛県県民文化会館メインホールで令和4年度愛媛大学学位記授与式が挙行され、学部生1,782人、大学院生378人の門出を祝いました。

式では、仁科弘重学長から各学部・研究科の代表者に学位記を手渡された後、コロナ禍での学生生活を讃えるとともに「人口減少社会における皆さんへの期待に応えて創造性を發揮してほしい。いつでも母校は皆さんを応援している」とエールを送られました。

続いて、中村時広愛媛県知事の祝辞を田中副知事が披露された後、高橋祐二校友会会长が「困難な環境での勉学や学生生活は、間違いなく人生の糧となります。高い使命感を持ち、情熱と行動力で未来を切り拓いてください」と祝辞を述べました。

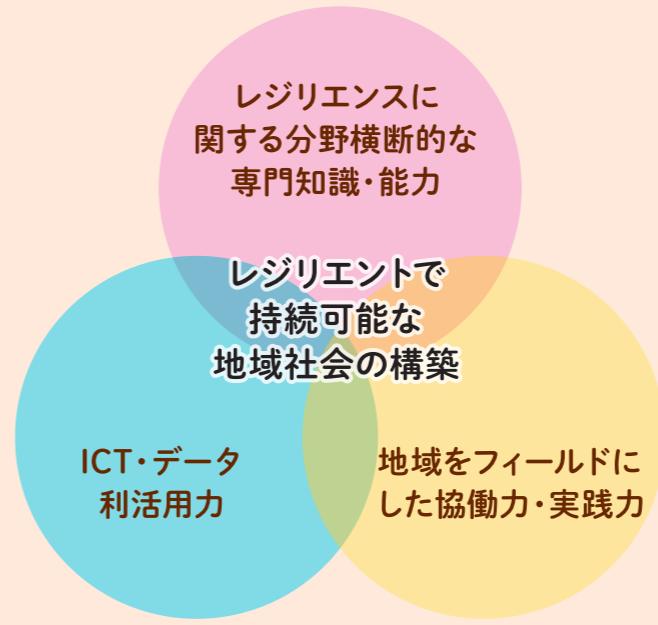
卒業生代表の医学部の西尾香音さんは看護実習の経験をもとに対面や日常のありがたさに感謝し、また、修了生代表の人文社会科学研究科の東雲真弥嘉さんは大学ミュージアム展示企画の経験をもとに「大学での知識や経験を発揮し、社会に貢献できるように精進する」と力強い答辭がありました。

校友会では卒業生・修了生に記念品として『今治のタオル製品』を贈呈しました。

## 大学院地域レジリエンス学環 開設……

令和5年4月開設

### 地域レジリエンス学環で養う力



愛媛大学では、大学のもつ資源を結集した新しい形の大学院「地域レジリエンス学環(修士課程)」を令和5年4月に設置しました。本学環は、文部科学省が法令で定める「研究科等連係課程制度」を活用して、本学の人文社会科学研究科、教育学研究科、医学系研究科、理工学研究科、農学研究科の5研究科の連携により設置するもので、本学では令和4年4月に設置した大学院医農融合公衆衛生学環(修士課程)に続き2つ目となります。

本学環では、本学の5つの研究科の連携により、既存の学問分野を横断的、複合的に学び、幅広い領域の「レジリエンス\*」に関わる実践的能力を身に付けるための教育を行います。これにより、専門枠や実務・学術領域を超えて人と人、知と知をつなぎ、「自然」「インフラ」「産業」「歴史」「文化」「コミュニティ」からなる地域資源を育みながら、持続可能な社会を見据えて課題解決できる人材の養成を目指します。

\*「レジリエンス」…復元力・回復力・しなやかさ・強靭さ・弾力性

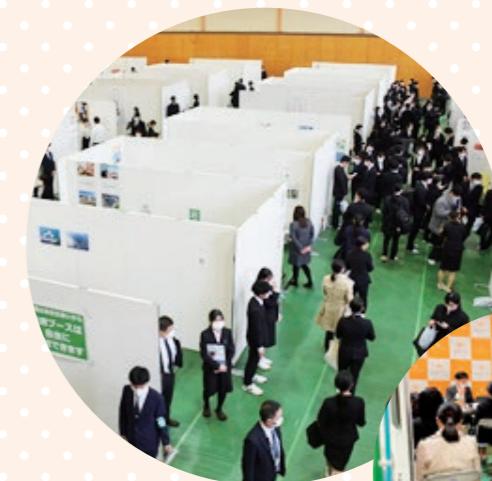
## 就職支援事業……

就活学生を応援しています。

令和5年3月1日(水)、2日(木)の2日間、愛媛大学城北キャンパス第1体育館で、来春卒業予定の愛媛大学生を対象とした合同企業説明会が開催されました。

学生は、会場でのリアル参加、企業等は、会場でのリアル参加またはリモート参加で、学生延べ3,327人(複数回参加)、県内外から234社の企業等が参加しました。

校友会では、学生の皆さんの就職活動を支援することを目的として、「キャリア形成ハンドブック」の作成・配付を行うとともに、「合同企業説明会」に参加される学生さんに「就活生応援チケット」による支援を行いました。



令和5年度 入学式(令和5年4月6日(木)愛媛県県民文化会館)が開催されました。

令和5年4月6日(木)、愛媛県県民文化会館メインホールで令和5年度愛媛大学入学式を挙行し、学部生1,913人、大学院生481人が入学しました。

仁科弘重学長から、「愛媛大学での学びの中で、人類しか持ち得ない『知的創造性』に繋がるさまざまな考え方や知識を修得して欲しいと思います」と新入生へメッセージを送りました。

続いて、高橋祐二校友会会长から、「愛媛大学で、高い志と幅広い視野、多様性を理解し受け入れる広い心、そして目標を実現するためのコミュニケーション力とリーダーシップを身につけてください」と祝辞をいただきました。

これに対し、学部入学生を代表し、理学部の中矢竜生さんが、「私たちは、豊かな人間関係を築き、より良い人間性を養つて参ります」と宣誓しました。続いて、大学院入学生を代表し、地域レジリエンス学環の濱田規史さんが、「予測困難な社会において、私たちは、しなやかに乗り越えていく能力を身に着け、向上心と探究心を持って、各々の専門分野で活躍できる人物となれるよう、日々努力を続けて参ります」と宣誓しました。

校友会では入学生に入学記念品として「多機能ペン」と「学修ポートフォリオファイル」を贈呈しました。



## 課外活動支援事業

サークル活動を応援しています。

令和5年8月1日(火)、愛媛大学校友会館2階サロンにて、愛媛大学学生団体活動援助金交付式を行なった。科学長及び高橋校友会長出席のもと実施しました。

同交付式は、校友会学生支援事業の一環で、愛媛大学の学生団体評価実施規程に基づき、大学が前年度における課外活動状況を評価し、優秀な団体に対し校友会から活動費(総額500万円)を援助するものです。

これにより、学生の課外活動の振興及び学生団体活動の活性化に資することを期待し、さらに校友会事業を広く理解していただくことを目的として支援を開始し、今年度で17回目となります。

交付式では、A評価団体の紹介後、仁科学長から、A評価団体に対する激励と校友会の支援に対する謝辞があり、続いて高橋校友会長から、体育系全学サークル代表者と文化系全学サークル代表者のそれぞれに、活動援助金の目録が授与されました。

引き続き、高橋校友会長から、A評価を受けた団体へのねぎらいと、会長ご自身のサークル活動経験から学んだことや活動する上での心構えなどについてのご挨拶がありました。

記念撮影後、受賞した体育系全学サークル、文化系全学サークルの各代表者から、自己紹介や活動報告があり、和やかな雰囲気の中で懇談が行われました。



【給付対象…評価C以上:給付団体 計50団体  
(体育系30団体、文化系20団体)】

### 【今回のA評価の団体】

- ・体育系6団体 … ダンス部、アメリカンフットボール部、漕艇部、陸上競技部、体操部、チアリーディング部
- ・文化系4団体 … 写真部、愛大俳句研究会、書道部、放送研究会

愛媛大学  
基金室からの  
お知らせ

### 愛媛大学「課外活動支援基金」が創設されました。

愛媛大学では、現在、140を超える体育系・文化系の学生団体に、学生の約5割が参加しています。

しかし、活動施設の多くは老朽化し、大型備品も経年劣化が著しく、修理修繕を重ねていますが、国からの運営費交付金が年々削減されている大学の厳しい財政事情では対応に限界があり、抜本的な改善には至っておりません。

安全・安心な学生生活環境を確保するとともに、遠征費の支援など課外活動を充実化・活性化させるため令和5年7月1日付けて基金が創設されました。

特定の団体を指定した寄附も可能  
詳しくは大学の基金ページへ



### 寄附金用途

- ・課外活動施設の維持・整備費用
- ・大型備品(防球ネット、製氷機、船艇など)の更新費用
- ・学生団体への物品購入や遠征費等の補助
- ※公認団体対象(医・農学部団体を除く)
- 医学部団体: 医学部支援基金へ
- 農学部団体: ユーカリ基金へ

## ホームカミングデイ

第13回ホームカミングデイ 2022年11月

11月12日(土)15:00～ 愛媛大学南加記念ホールにて

- 学長挨拶
- 特別講演「コロナとの闘いを経験して ~未来に向けて今、私たちにできること~」  
講師 大阪市立総合医療センター感染症内科部長 白野 優徳 氏(医学部24期生)
- 愛媛Food Camp取組紹介 農学部生命機能学科 長見美来, 檜垣苑実
- 書道パフォーマンス 愛媛大学書道部 ● 合唱コンサート 愛媛大学合唱団 ● 学歌齐唱 愛媛大学合唱団

11月12日(土)、「愛媛大学 第13回ホームカミングデイ」が開催されました。

3年ぶりに現地参加(オンライン同時配信)の開催となり、素晴らしい秋晴れの中、南加記念ホールで行われた式典には大勢の卒業生や教職員OBの皆様にご参加いただきました。

式典では、仁科学長の開会挨拶と大学の近況紹介の後、大阪市立総合医療センター感染症内科部長の白野倫徳 氏(医学部24期生)から、「コロナとの闘いを経験して ~未来に向けて今、私たちにできること~」というテーマで特別講演がありました。新型コロナと共存する中、予防のための方策はとるべきであり、最低限の感染対策、ワクチン、基礎疾患のコントロールなどリスクに応じて、行動を考えることが重要であるとのご講演の後、質問にも丁寧に回答いただきました。

続いて、愛媛大学農学部の取組「愛媛Food Camp」について、農学部生命機能学科2年生の長見さんと檜垣さんから、新たなインターンシッププログラムにより朝日共販(株)と共同開発した「しらすラーメン」についての紹介がありました。

また、学生団体パフォーマンスでは、書道部によるテーマ「共生withコロナ」の披露の後、合唱団による「つながり」「今、ここに」「愛媛大学学歌」の3曲の合唱があり、会場からの大きな拍手につつまれて閉会しました。



第14回ホームカミングデイ  
令和5年11月11日(土)開催

- 【式典】15:00～(南加記念ホール)
- ・学長挨拶 仁科弘重(愛媛大学長)
  - ・特別講演  
「地域協働による水産研究の推進」  
愛媛大学南予水産研究センター  
後藤理恵教授、清水園子准教授
  - ・学生パフォーマンス(愛媛大学チアリーディング部)
  - ・スペシャルコンサート(ダンディーズ)
  - ・学歌齐唱(愛媛大学合唱団、ダンディーズ)
- 【懇親会】17:25～(大学会館バルト)

開催の様子は次号でお知らせします。

HOME  
COMING  
DAY  
EHIME UNIVERSITY





## 愛媛大学ダンス部

(2023年8月現在)

顧問 牛山 真貴子(社会共創学部 教授)  
代表 村上 芽衣

01 現在の部員数

男子  
5人

女子  
12人

02 活動場所

第1体育館2階ダンス場



03 活動時間 ■火・金: 17:00~21:00

■土・(日) 9:00~13:00 \*イベント前には日曜日も活動あり。

04 最近の活動内容、実績

基礎練習、公演・全国大会・各イベントに向けた作品創作・練習、ダンス場の倉庫の整理・清掃・感染予防のための消毒等使用する施設を常に安全・清潔に保つことに努めている。

地域活動・地域貢献・文化振興・イベント参加.....



05 ホームページ・SNSアカウント

[HP](#)(公演についての詳細もこちら)

<https://ehimedance.jimdofree.com>

[X\(Twitter\)](#)

@ehimedance\_2023

[Instagram](#)

@ehime.dance

[Facebook](#)

@ehime.dance.2021

## 06 アピールポイント

愛媛大学ダンス部は、大学時代だからできる「挑戦」「地域貢献」「表舞台と裏方の両面を経験して支え合う」「学部・専門領域を超えた仲間と協働する」ことを目標に、日々活動しています。

運動部といえば、縦社会を連想しがちですが、ダンス部は違います。現代は

多様性を尊重し認め合う時代、全員がリーダーシップを発揮できるように適材適所で役割を決め、特にマネジメントでは部長1人に負担がかからないシステムを構築しています。一人一人が成長を確認するために毎年活動のピーク後PDCAを作成して話し合い、部内の練習方法やルール、活動コンテンツについてアップデートしていきます。しかし、自分たちの経験やパワーだけでは解決できない壁にぶつかる時もあります。その時は臆せず、顧問・コーチ・学生生活支援課・舞台のプロ・自治体や地域の皆さんの知見と知恵を借りるようにしています。こうして覚悟を持って取り組んだ経験は、就職活動やその先の将来に繋がると確信しています。

主な活動内容は、新入生歓迎パフォーマンスや学生祭等の学内イベント、ダンス部定期公演です。近年、コロナの影響でしばらく休止していましたが、各地の地域活性化事業が復活してきました。愛媛県をはじめ自治体から依頼をいただいて、地域活性化事業で踊ることが増えました。「自分たちを見てくれ」のレベルではなく、観て楽しんでいただけるダンスを地域に提供することを目標としています。地域貢献と自己研鑽に加え自律した団体としての責任ある行動に努めます。

一年の活動の集大成である定期公演(12月17日)『Deco Boco ジャーニー』は、私たちの人生を旅路(ジャーニー)に見立て、歩んできた凸凹な日々から着想を得て、創作した作品集です。微力ではありますが、温め続けてきた作品を発表することで、愛媛の文化芸術のNext-Stageへの一助になりたいと考えています。

ダンス部に関わってくださる、支えてくださる方々への感謝を忘れず、皆様の心に届く作品創作に努めてまいります。今後とも愛媛大学ダンス部をよろしくお願いします。



## EUBC 愛媛大学放送研究会

(2023年8月現在)

顧問 川口 和仁(社会共創学部 教授)  
代表 篠町 望未



01 現在の部員数

男子  
12人

女子  
12人

02 活動場所

課外活動第2共用施設 共用室4

03 活動時間

■毎週水・木曜日 18:00~21:00  
■土曜日 13:00~16:00

04 最近の活動内容、実績

2023

1月29日 交響楽団第78回定期演奏会 影アナウンス(松山市総合コミュニティセンター)  
2月26日 第35回ヤングビアニストコンサート 影アナウンス(松山市総合コミュニティセンター)  
4月 7日 学生生活オリエンテーション 司会(愛媛県県民文化会館)  
5月25日 愛媛大学附属高校運動会 撮影(愛媛大学附属高校)  
5月28日 学内ボートレース大会 実況(玉川ダム湖)  
6月 17日~18日、7月1日~2日 ピティナビアノコンペティション 影アナウンス(IYO夢みらい館)  
6月24日 演劇部2023年度新歓公演 運営(愛媛大学大学会館)  
7月22日 ギタークラブ演奏会 影アナウンス、運営(愛媛大学南加記念ホール)

この他に放送研究会は毎年NHK杯全国大学放送コンテストという大会に出場しており、その作品を制作するため、アナウンス課・技術課・プロデュース課のそれぞれが企画・収録・編集を行っています。また学生祭でもブース出展やステージ企画に出場しており、そのための準備も行っています。

05 ホームページ・SNSアカウント

[X\(Twitter\)](#)

@eubc\_hoken

[Instagram](#)

@eubc.ehime\_broadcast

## 06 アピールポイント

放送研究会は経験者・初心者問わず、放送に興味をもったメンバーが集まっている団体です。その中でも特に面白そうだなど惹かれた課に所属するため、より自分のしたいことが実現しやすくなるのが魅力の一つです。放送研究会にある課は3つです。

まずアナウンス課は大きなイベントのMCを行ったり、アナウンス・朗読の大会に出場したりしています。人前で話す機会が多く、話すスキルを向上させることができます。次に技術課は放送研究会の縁の下の力持ち。音響、照明、収録、編集などの技術面を担当します。外部の仕事も多く、専門的な技術を磨くことができるチャンスがあります。最後にプロデュース課は、イベントの企画や監督、シナリオの制作などクリエイティブなのが特徴です。一から何かをつくりたい、台本を書いてみたいなどといった幅広い活動ができます。

全体の特徴として、放送研究会は名前の通り放送をひたすら研究している…というわけではありません! 時には全員でカードゲームを楽しんだり、おしゃべりをしたりするアットホームな雰囲気もあります。またほかのサークルや団体、地域のイベントからの依頼を受け参加することで、様々な人と関わりながら実践的な経験を積むことができます。(最近はコロナが落ち着いてきたこともあり、たくさん依頼をいただけてありがとうございます)。

今後もいただく依頼に対して真摯に向き合いつつ、放送研究会全員で創り上げる作品や企画に対して楽しむ気持ちを持ち続け、活動していきたいと思います。



## 法文学部同窓会だより

会員数:23,853人(2023年3月現在)

支部:東京章光会(関東)、にきたつ会(関西)、広島支部、四国支部

主な活動:総会・理事会、会報発行(年1回)、会員名簿発行・管理、同窓会提供講座、学部学生支援、俳句募集、LINEアカウント運営、学生アンバサダー制度など

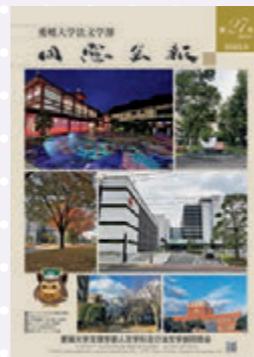
沿革:1959 文理学部同窓会創立

1979 法文学部同窓会に改組

法文学部同窓会の正式名称は「愛媛大学文理学部人文学科及び法文学部同窓会」で、文理学部時代を合わせて今年(2023年)、創立64周年を迎えました。

2020年からの3年間は新型コロナウイルスの影響で、各支部総会やお花見などのほとんどが延期になっていましたが、今年度からは再開されています。

会報が届いていないという方は、お送りできるように手配しますので、事務局にご連絡ください。



### 法文学部同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 法文学部内

TEL.090-1002-6376

HP:<https://ehime-u-houbun-dousoukai.com/>

E-mail:support@ehime-u-houbun-dousoukai.com

## 教育学部同窓会だより

教育学部同窓会では、大学や教育学部に関する行事及び情報、また県内外の会員から送られてくる情報等を紹介した同窓会会報を7月と2月の年2回発行し、約8,000人あまりの会員の皆様にお届けしております。この数年は新型コロナウイルス感染に伴い同窓会事業及び大学の授業・行事も自粛や縮小を余儀なくされてきましたが、感染者数も少くなり加えて本年5月にコロナ感染症が2類から5類に移行したことでのコロナ禍以前の状況に戻っています。同窓会事務局としても今まで以上に会員相互の親睦と連携を図りながら魅力ある同窓会活動にしていきたいと考えておりますので、今後とも会員の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

また、令和2年、令和4年と2回続けて中止としていた全会員を対象とした「教育学部同窓会懇親会」ですが、令和6年8月には開催を予定して現在準備を進めています。令和6年は、教育学部が創立して75年目にあたるため、「愛媛大学教育学部創立75周年記念第19回愛媛大学教育学部同窓会懇親会」としてリニューアルした大学構内(生協2Fリーセス)を会場に実施を予定しています。詳細は令和6年2月発行の同窓会会報(137号)と一緒に届けするチラシでお知らせいたします。

なお、教育学部同窓会に関するお問い合わせや会員の皆様の寄稿につきましては事務局までお願いいたします。

### 第19回愛媛大学教育学部同窓会懇親会

期日 令和6年8月25日(日)

時間 12:00~15:00

場所 愛媛大学生協2Fリーセス

### 愛媛大学教育学部 同窓会

【愛媛大学教育学部同窓会】

〒790-8577

松山市文京町3番 教育学部事務課内

Tel 089-927-9383(月・水・金の午前中)

Email: dosokai@ed.ehime-u.ac.jp

## 工学部同窓会(工業会)だより

工業会(愛媛大学工学部同窓会)は、今年で84周年を迎え、会員数は2万6千人を超えていました。東京、東海、近畿、岡山、広島、高松、高知、愛媛の8つの支部があり、毎年各地で懇親会を兼ねた支部総会や講演会、工場見学会などを開催しておりました。2020年3月に始まった新型コロナウイルス感染症の国内感染拡大により、ほとんどの事業活動が実施できないという状況の下、工業会本部ではリモート会議により理事会や幹事会を開催して、会員からの意見を集約し、会員名簿の管理や会誌の発行、大学への寄付、学内の先生や学生への活動補助を可能な形で実施してまいりました。

今年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、本部、支部共に徐々に活動を再開させ、対面による理事会、支部総会を再開しています。

また、来年5月には、5年に一度の総会を予定しており、開催に向け準備を進めています。

今年度も、工業会の活動精神の根幹となる「会員相互の親睦と人格の向上を図る」という目的に沿った「事業運営」「支部活動」「大学運営への参画」を積極的に進めて参りますので、会員のみなさん、どうぞ、工業会事業にご参加ください。



工学部同窓会  
公式サイト  
QRコード

### 愛媛大学工業会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 工学部内

TEL.089-927-9702

HP:<https://www.eu-kogyokai.jp/>

E-mail:kogyokai@eu-kogyokai.jp

## 理学同窓会だより

理学同窓会は愛媛大学文理学部理学科および理学部の卒業生、大学院理学研究科および理工学研究科(理学系)の修了生を正会員とし、現在会員はおよそ9,500人です。

理学同窓会の主な活動として、総会の開催、会報の発行、東京支部及び関西支部総会の開催を行っています。在学生への支援として、教員採用予定者へ奨励金支給、留学希望学生へ奨学金支給、また、新入生へ記念品配付、理学部奨励賞対象者へ副賞贈呈、卒業生へは記念品配付と共に同窓会へ住所登録を依頼しています。

ほかに、学科や講座等の常置同窓会、同期会、研究室同窓会等開催支援、理学部との共同事業、愛媛大学公認事業等へ資金的な補助も行っています。

2022年度は2年に一度の同窓会総会・懇親会の開催年になっていましたが、前回と同様対面での開催を中止しました。各支部総会、その他同期会等も同様に自粛を余儀なくされていますが、隔年発行の会報については予定通り2023年2月に第13号を発行しました。

お手元に届いていない方は住所が登録されていないか不明になっている可能性があります。ぜひ、新しい連絡先を理学同窓会へお知らせください。

ホームページもリニューアルしました。会員の皆さんからの投稿を歓迎しています。小規模な同窓会の開催やユニークな活動をしている会員の情報、さらに本同窓会員が職業や社会活動などにより受賞をしたというようなニュースなどもご存知の方は事務局へお知らせください。

### 理学同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町2-5 理学部内

Tel/Fax:089-927-8424

HP:<http://www.sci.ehime-u.ac.jp/rigaku>

E-mail:rigakudousoukai@sci.ehime-u.ac.jp



## 社会共創学部同窓会だより

第1期生の卒業に合わせて設立された「愛媛大学社会共創学部同窓会」は、今年度で4年目を迎えました。設立当初から新型コロナウイルスの影響で、同窓会活動の自粛を余儀なくされましたが、現在は少しずつ活動の幅を広げています。

2022年度は、同窓会として初の試みである在学生を対象としたキャリアセミナーを開催しました。多様な業界で働く社会共創学部の卒業生から在学生への声を届けられる良い機会となり、参加者からも非常に高い満足度を得ることができました。また、2023年度からは同窓会の公式LINEを開設し、総会やイベントの案内、同窓会活動の報告等、LINEを通じて行っており、会員の皆様に同窓会をより身近に感じてもらえるよう運営しています。2024年3月には、同窓会会報第3号を発行する予定ですので、是非ご覧ください。

それでは、今後とも社会共創学部同窓会への温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 社会共創学部同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番

Tel:089-927-8927

HP:<https://www.cri-ehime-u-graduate.jp/>

E-mail:support@cri-ehime-u-graduate.jp



## 医学部創立50周年記念式典及び祝賀会

日時 令和5年10月7日(土)

場所 ANAクラウンプラザホテル松山(松山市一番町3丁目2-1)

記念式典 15:00~15:30

記念講演会 15:45~16:45

記念祝賀会 17:30~19:30

詳細は次号でお知らせします。

■ 医学部創立50周年記念サイト

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/50th-anniversary/>



## 令和5年度校友会理事会開催

令和5年度の校友会理事会を7月14日(金)の16時30分から、ANAクラウンプラザホテル松山本館4階のルビールームにて開催しました。

理事会は、高橋会長をはじめ、森本相談役、伊藤副会長、柿木副会長等41人の理事が出席し、校友会役員の選任や昨年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画・予算案について審議され、全議題が承認されました。



### 理事会

#### 議題

1. 校友会役員の選任(案)について
2. 令和4年度の事業報告(案)及び収支決算(案)について
3. 令和5年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について
4. その他

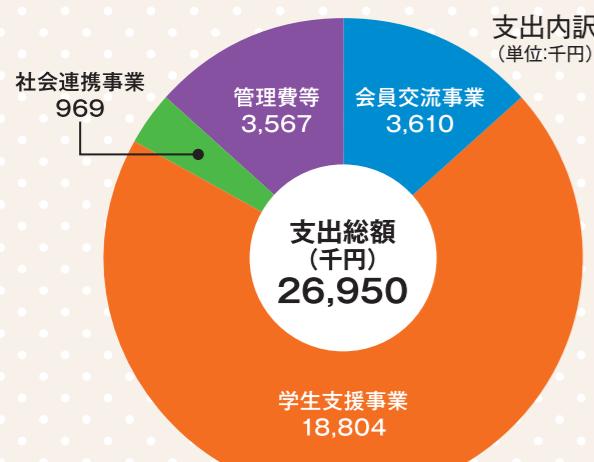
#### 報告事項

1. 海外支部の活動について
2. 愛媛大学ホームカミングデイの開催について
3. その他

## 事業報告及び収支決算

令和4年度 校友会入会者数1,903人

### 愛媛大学校友会 令和4年度決算



令和4年度は、コロナ禍のため実施できない事業がありました。

#### 学生支援事業

- ・学生用図書の寄贈…374冊
- ・学生サークル団体へ活動資金援助
- ・医師・看護師等国家試験への支援
- ・就活生へキャリア形成ハンドブック作成
- ・学修ポートフォリオファイルを配布
- ・入学生・卒業生へ記念品を贈呈 等

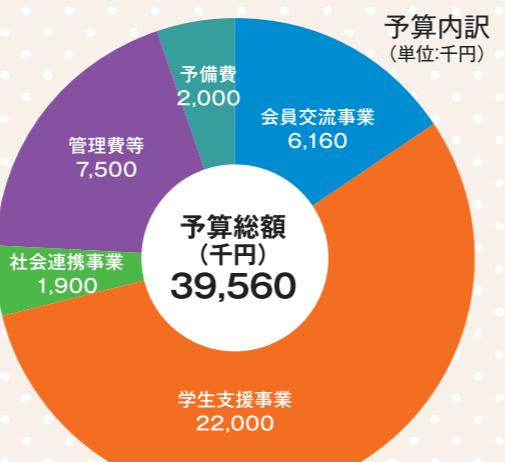
#### 会員交流事業

- ・校友会報No.8を発行
- ・ホームカミングデイを大学と共に開催
- ・国内支部の役員会を開催 等

#### 社会連携事業

- ・子規俳句カレンダー 制作 等

### 愛媛大学校友会 令和5年度予算



## 支部だより

### 首都圏支部 第7回定時総会・懇親会を開催しました

令和5年7月1日(土)14時から、東京都千代田区の大手町サンケイプラザ4階大ホールにおいて、定時総会・懇親会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、前回開催した平成30年6月以来の5年ぶりの開催となりました。総会には、愛媛大学校友会の高橋祐二会長をはじめ、首都圏に在住する会員102人が出席しました。

総会では、首都圏支部規約の一部改正案、事業報告及び収支決算案、令和5年度の事業計画及び予算案が審議・了承されました。その後、支部役員の選任について審議され、新支部長には石川貴之副支部長(理学同窓会東京支部長)が選出されたなど新たな役員が選任されました。

総会終了後、同会場にて、法文学部、工学部及び農学部同窓会支部との合同懇親会が開催されました。今回の懇親会では、新社会人交流事業として2020年3月以降に卒業された方は無料で懇親会に参加できる企画を実施した結果、4人の新社会人の参加がありました。

懇親会の途中、弦楽四重奏演奏や抽選福引大会などで盛り上がりなど、学部間を超えた会員同士が楽しい一時を過ごしました。



### インドネシア支部・マレーシア支部 合同支部会を開催しました

令和5年5月5日(金)～7日(日)にインドネシアのジョグジャカルタにおいて、校友会インドネシア支部とマレーシア支部の合同支部会を開催しました。今回は、コロナ禍のため、久しぶりの合同支部会の開催となり、インドネシア支部から9人、マレーシア支部から4人、愛媛大学から3人、愛媛大学校友会からルース常任理事が出席しました。

1日目は、両支部会員やその家族、愛媛大学関係者など58人が久しぶりの再会を喜び、盛大に歓迎会食会が開催されました。

2日目は、終日、ジョグジャカルタ大学周辺でスポーツイベントを開催し、交流を深めるとともに、午前中に支部代表者会議を開催しました。代表者会議では、出席者の自己紹介の後、支部活動の現状や愛媛大学との交流について検討を行いました。特に、愛媛大学への留学生の派遣・受入、校友会海外支部のネットワーク等の充実、校友会ウェブページにLinkedInページの作成などについて、積極的な意見交換が行われました。

昼食会の後、プランバナン寺院など、市内観光などを楽しみました。



中国支部は令和5年11月18日に定時総会を予定しています。

近畿支部は令和6年度に定時総会を予定しています。

### 校友会支部

#### 国内支部

- 首都圏支部
- 近畿支部
- 中国支部

#### 海外支部

- ベトナム支部
- ネパール支部
- インドネシア支部
- 中国支部
- マレーシア支部
- バングラディッシュ支部

